ひだまり

2026.10.26　№16
〈社会生活との関わり
自然との関わり・生命尊重〉

＜お芋掘りをしました！＞

一緒に掘ってるねん！



４・５歳児は高山までバスで行き「農のふるさと協力隊」の皆さんが育ててくださっているさつま芋を掘らせてもらう体験をしました。豊能町の自然を守るための活動をされています。３歳児は例年通り、保育所で育てたさつま芋をみんなで掘りました。様子をお知らせしますね。



こんなお芋取れたよ！

今年はさつま芋の葉を鹿に食べられ、例年より不作だったようです。保育所のさつま芋も細めのものが多く…焼き芋ができるか？を今悩んでいます。



保育所ではきりん組が芋ほりをしましたよ！いろいろな形のさつまいもがでてきて大喜びでした！



「豊能町の子どもたちに芋ほりの体験をさせてあげよう！」と頑張ってくださってる「農のふるさと協力隊」の方々の地域に対する思いを感じる事ができたお芋掘りでした。この豊能町で自分たちの事を大切に思ってくださる人が近くにいる事は、地域の魅力ですよね！お世話になっている人の思いに触れ、感謝の気持ちをもてると良いなと思います。「自然との関わり」については、さつま芋など実際に様々な物に触れて、五感を刺激しながら体験できることを大切にしていこうと思います。